

令和8年度
(2026年度)

九州大学大学院医学系学府
医科学専攻修士課程
学 生 募 集 要 項

(一 般 選 拔)

(社 会 人 特 別 選 拔)

(外 国 人 留 学 生 特 別 選 拔)

九州大学大学院医学系学府

<https://www.grad.med.kyushu-u.ac.jp/>

目次

1. アドミッション・ポリシー	- 1 -
2. 入試日程.....	- 1 -
3. 募集人員.....	- 1 -
4. 出願資格.....	- 1 -
5. 出願資格審査	- 4 -
6. 入学願書受付期間及び提出先.....	- 4 -
7. 出願書類.....	- 4 -
8. 入学者選抜方法.....	- 5 -
9. 外国語（英語）試験の免除について.....	- 6 -
10. 合格発表.....	- 6 -
11. 入学手続.....	- 6 -
12. 障害等のある入学志願者について	- 6 -
13. 問い合わせ先	- 7 -
14. 入学案内.....	- 7 -
15. 授業科目及び修得に関する単位数	- 8 -
16. 遺伝医療プロフェSSIONALコースの案内.....	- 11 -

1. アドミッション・ポリシー

求める学生像（求める能力、適正等）

本専攻では、世界的見地から人類の健康と福祉に貢献出来る人材、ならびに世界をリードする医学研究者を養成することを目指している。したがって、生命科学に対する情熱と明確な問題意識を持っており、また倫理性に加えて、科学的エビデンスを分析出来る論理的な思考力を持っていることが求められる。

入学者選抜の基本方針（入学要件、選抜方式、選抜基準等）

基本的に16年の修学期間が必要である。その要件を満たさない場合は事前審査で出願が認められる場合もある。選抜方法としては、一般選抜・社会人特別選抜・外国人留学生特別選抜からなる。選抜基準としては、英語、専門分野試験、専門分野口頭試問からなり総合的に選抜を行う。

2. 入試日程

令和8年度の医科学専攻修士課程の学生募集は以下のとおり行う。

区 分	第1回入試	第2回入試
出願期間	令和7年6月30日（月） ～ 令和7年7月4日（金）	令和7年12月8日（月） ～ 令和7年12月12日（金）
試験日	令和7年8月5日（火）	令和8年1月21日（水）
合格発表	令和7年9月17日（水）	令和8年2月12日（木）
試験会場	九州大学医学部	九州大学医学部

3. 募集人員

20名（一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜を含む。）

- 医科学研究コース（18名）
- 遺伝医療プロフェSSIONALコース（2名）

4. 出願資格

〔A〕一般選抜試験

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和8年3月までに卒業見込の者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和8年3月までに授与される見込の者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込の者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込の者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位

置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者又は令和8年3月修了見込みの者

- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は令和8年3月修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣が指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院の学府において本大学院の学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 令和8年3月31日までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育法における15年の課程を修了し、本学府において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (11) 本学府において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに22歳に達する者
- (12) その他本学府において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(9)～(12)に該当する者は、事前に個別の出願資格審査を実施する。

資格審査は、書類審査により実施し、資格審査に合格した者が、入学試験に出願することができる。

〔B〕社会人特別選抜試験

下記各号のいずれかに該当し、かつ、大学等卒業後2年以上経過している者で、企業、教育研究機関等に勤務している者又は勤務した者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定より学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者

- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本大学院の学府における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- (10) その他本学府において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(9)、(10) に該当する者は、事前に個別の出願資格審査を実施する。

資格審査は、書類審査により実施し、資格審査に合格した者が、入学試験に出願することができる。

〔C〕外国人留学生特別選抜試験

- (1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者又は令和8年3月までに修了見込みの者
- (2) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国において学校教育を受けた者で、当該学府において個別の出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(3) に該当する者は、事前に個別の出願資格審査を実施する。

資格審査は、書類審査により実施し、資格審査に合格した者が、入学試験に出願することができる。

5. 出願資格審査

(1) 申請書類受理期間

出願資格のうち、〔A〕一般選抜試験(9)～(12)、〔B〕社会人特別選抜試験(9)、(10)及び〔C〕外国人留学生特別選抜試験(3)のいずれかに該当する者は、出願に先立ち個別の出願資格審査を実施するので、下記受理期間中に申請書類を提出すること。

第1回入試 令和7年6月9日(月)～令和7年6月13日(金)

第2回入試 令和7年11月25日(火)～令和7年11月28日(金)

郵送する場合は、封筒の表に「出願資格申請」と朱書し、必ず書留速達郵便とすること。

(2) 申請書類提出先

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号 九州大学医系学部等事務部学務課大学院係

(3) 申請書類

出願書類	摘要
出願資格審査申請書	本学府所定の様式。
最終学歴に関する証明書	卒業(修了)証明書、成績証明書。

(4) 資格審査結果

令和7年6月27日(金)(第1回入試)、令和7年12月5日(金)(第2回入試)頃申請者本人に通知する。

6. 入学願書受付期間及び提出先

(1) 入学願書受付期間

第1回入試 令和7年6月30日(月)～令和7年7月4日(金) 17時まで(必着)

第2回入試 令和7年12月8日(月)～令和7年12月12日(金) 17時まで(必着)

窓口での願書受理は、9時から17時までとし、本人に限る。

学内便での提出は、受け付けない。

郵送する場合は、封筒の表に「修士入学願書在中」と朱書し、必ず書留郵便とすること。

なお、郵送による場合も同時刻までに必着とする。

(2) 提出先

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号 九州大学医系学部等事務部学務課大学院係

7. 出願書類

下記書類を取り揃え、九州大学医系学部等事務部学務課大学院係へ提出すること。

入学願書受付期間を過ぎたもの及び出願書類に不備があるものは、受理できない。

出願書類	摘要
入学願書/履歴	本学府所定の様式。
志望理由書	本学府所定の様式。1,000字程度。印刷したものを貼付する場合は、受験番号・氏名が確認できるようにすること。
受験票・写真票	本学府所定の様式。出願前3か月以内に撮影した写真を写真票の所定欄に貼付すること。
受入内諾書	本学府所定の様式。

卒業（見込）証明書	本学医学部卒業生は不要。
成績証明書	本学医学部卒業生は不要。
英語資格試験のスコア	「9. 外国語（英語）試験の免除について」の基準を満たす者は、外国語（英語）の試験を免除する。免除を希望する者は英語資格試験スコアシートの原本を提出すること。 詳細は、「9. 外国語（英語）試験の免除について」を確認すること。
改姓を証明できるもの	出願時と証明書の姓が異なる場合は提出。
検定料	30,000 円。
在留カード（写）または住民票	外国人で日本国に在留している者は提出。（出願時点で日本の在留資格を持つ者のみが提出）
定形外封筒（角形2号） ※受験票送付用	封筒（24cm×33.2cm）に、郵便番号・住所・氏名を明記し、440 円切手（通常料金：140 円、速達料金：300 円）を貼付したもの1枚。明記した住所等が変更になる場合は、必ず大学院係へ連絡すること。

検定料は、e-支払いサイト (<https://e-shiharai.net/>) へ事前申込の上、①コンビニエンスストア、または②クレジットカードにより納付すること。（海外からの支払いの場合は②のみ。）

納付方法の詳細は、後掲の「九州大学コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料払込方法」を参照すること。

【①コンビニエンスストアで決済した場合】

「入学検定料・選考料・収納証明書」を入学願書右下の「『入学検定料・選考料・収納証明書』貼付欄」に貼付し、出願書類と共に提出すること。

【②クレジットカード決済した場合】

「『受付完了画面』をプリントアウトした用紙」を出願書類と共に提出すること。

納付可能期間（第1回）令和7年6月23日（月）～令和7年7月4日（金）

（第2回）令和7年12月1日（月）～令和7年12月12日（金）

なお、振込手数料は、志願者が負担することとなる。

※e-支払いサイトにおける手順等に関する質問については、同サイト上の「FAQ」または「よくある質問」(<https://e-shiharai.net/Syuno/FAQ.html>) を参照した上で、イーサービスサポートセンターへ問い合わせること。

出願書類受理後の書類の変更、検定料の払い戻しはできない。ただし、検定料納付後に申しなかった者及び受理できなかった者については、検定料を返還する。

8. 入学者選抜方法

学力試験（一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜試験）、提出書類等により総合的に審査する。

試験日	第1回入試 令和7年8月5日（火）、第2回入試 令和8年1月21日（水）
試験科目	外国語（英語）、（※1） 専門分野試験、（※2） 専門分野口頭試問（※2）

※1 「9. 外国語（英語）試験の免除について」の基準を満たす者は、外国語（英語）の試験

を免除する。詳細は、「9. 外国語（英語）試験の免除について」を確認すること。

※2 専門分野試験及び専門分野口頭試問は、受入れ希望分野にて実施する。

詳細は、第1回入試については令和7年7月1日以降に、第2回入試については令和7年12月1日以降に、受入れ分野の責任者（指導教員・教授）に問い合わせること。

（注意事項）

(1) 事前に受入れ分野の責任者（指導教員・教授）の内諾が必要。

(2) 外国語（英語）試験時間 9：00～10：30

外国語（英語）試験は、辞書の持ち込み可（電子辞書は不可）。

9. 外国語（英語）試験の免除について

出願申請時において以下に示す基準を満たす者については、外国語（英語）試験を免除する。

試験名	英検	TOEFL-iBT	TOEIC L&R	TOEIC S&W	IELTS	Cambridge English	Duolingo
スコア等	2級以上	42以上	550以上	240以上	4.0以上	PET以上	70以上

免除を希望する者は、「6. 入学願書受付期間」の期間内に、スコアシートの原本を提出すること。スコアシートは確認後返却する。

なお、受験の時期は問いません。

10. 合格発表

第1回入試 令和7年9月17日（水）午前10時

第2回入試 令和8年2月12日（木）午前10時

大学院医学系学府 Web サイトに受験番号を掲示するとともに、本人宛てに郵送にて可否を通知する。入学願書に記載した住所が変更になる場合や入学願書に記載住所と異なる住所に送付を希望する場合は、その旨九州大学医系学部等事務部学務課大学院係へ連絡すること。

大学院医学系学府 Web サイト：<https://www.grad.med.kyushu-u.ac.jp/>

11. 入学手続

手続き期日等の詳細は、合格者に対し、令和8年2月頃に通知する。

入学料	282,000 円（予定）
授業料	267,900 円 [年額 535,800 円]（予定）

なお、授業料については、入学後に徴収する。

（注）上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用される。

12. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があり、そのため相談を受け付けている。

受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、出願前できるだけ

け早い時期に、九州大学医系学部等学務課大学院係まで相談すること。

13. 問い合わせ先

〒812-8582

福岡市東区馬出3丁目1番1号

九州大学医系学部等事務部学務課大学院係

E-mail ijgdaigakuin@jimu.kyushu-u.ac.jp

Web サイト <https://www.grad.med.kyushu-u.ac.jp/>

病院キャンパスマップ (④番) https://www.kyushu-u.ac.jp/f/52518/HOSPITAL_Jp.pdf

web サイト



マップ



14. 入学案内

専攻の目的

医学と他の関連分野の知識を統合することにより、「人の健康と福祉の増進」という医学の使命をさらに高いレベルで達成することができる多様な人材を育成することが本専攻の目的です。

専攻の目標

現代医学は、生命科学という共通基盤の上に、医学と薬学、理学、工学、農学、保健学等の広範な他分野の知識が融合しつつ学際的分野として成長しています。特に、基礎医学の分野においては、他分野との研究対象・研究手法の共通性が拡大・深化しつつあります。医療の現場においても、人工臓器、遺伝子治療、コンピューター画像解析など様々な分野の専門知識・技術の融合を必要とする医療が展開しつつあります。さらに、医学は、臓器移植、遺伝子解析、クローン動物など、これまで以上に深く生命倫理に関わる内容を含む時代に入ってきました。「人の健康と福祉の増進」という医学の使命を果たすためには、様々な分野の知識と人が一丸となって医学・医療を発展させる時代が始まったのです。

本専攻においては、医学研究に深い関心を持つ広範な分野の人材を対象に、医学に関する教育を体系的、効率的、集中的に行い、世界水準の医学研究の機会を提供することで、異なる専門領域の背景のもとで新たな視点に立った医学研究者及び高度専門職業人を育成することを目標にしています。

具体的には、本専攻は、次のような人材の育成を目標にしています。

- (1) 出身学部で取得した知識と医学が融合した独創的で先端的生命科学研究を推進することができる研究者・教育者を育成する。
- (2) 出身学部で取得した分野の知識に、専門的医学知識が加わった高度専門職業人として活躍する人材を育成する。

教育・研究指導体制

学生は原則として博士課程に進学するものとし、修士課程2年・博士課程4年の一貫教育を行う。指導に当たって、学生は、早期に研究室に配属され、広く医学の基本を修得しつつ、医科学ゼミナールの履修、研究指導を通じ修士論文を作成する。

その他

本学医学系学府医科学専攻修士課程に入学後、その課程を修了し、引き続き博士課程に進学を希望する者は、博士課程の入学試験を受験し、これに合格しなければならない。ただし、検定料

及び入学料は不要である。

15. 授業科目及び修得に関する単位数

医科学研究コース

必修科目

授業科目名	配当年次	単位数	担当教員（世話人）	1年次		2年次	
				前期	後期	前期	後期
修士論文作成演習	2	4	指導教員より4単位認定				4

※必修科目4単位修得すること。

選択必修科目

授業科目名	配当年次	単位数	担当教員（世話人）	1年次		2年次	
				前期	後期	前期	後期
医学概論	1	1	松尾 龍 教授	1			
生命倫理学	1	1	丸山 マサ美 講師	1			
人体構造と機能Ⅰ	1	1	目野 主税 教授	1			
人体構造と機能Ⅱ	1	1	今井 猛 教授	1			
人体構造と機能Ⅲ	1	1	池ノ内 順一 教授	1			
人体構造と機能Ⅳ	1	1		1			
微生物・薬物と生体反応Ⅰ	1	1	福原 崇介 教授	1			
微生物・薬物と生体反応Ⅱ	1	1	新 孝二 教授	1			
微生物・薬物と生体反応Ⅲ	1	1		1			
微生物・薬物と生体反応Ⅳ	1	1		1			
病因と病態Ⅰ	1	1	相島 慎一 教授	1			
病因と病態Ⅱ	1	1	小田 義直 教授	1			
病因と病態Ⅲ	1	1		1			
病因と病態Ⅳ	1	1		1			
疫学・医学統計学Ⅰ	1	1	松尾 龍 教授	1			
疫学・医学統計学Ⅱ	1	1	松尾 龍 教授	1			
疫学・医学統計学Ⅲ	1	1		1			
疫学・医学統計学Ⅳ	1	1		1			
医科学ゼミナール	1, 2	8～16	指導教員より8単位以上 16単位以下設定	4	4	4	4

※選択必修科目より20単位以上を修得すること。

選択必修実習科目

授業科目名		配当年次	単位数	担当教員（世話人）	1年次		2年次	
					前期	後期	前期	後期
医科学実習 I		1, 2	6	指導教員より 6 単位認定		2	2	2
医科学実習 II	解剖学基礎実習	1	1	神野 尚三 教授		1		
	生理学基礎実習	1	1			1		
	分子生物学基礎実習	1	1	目野 主税 教授		1		
	病理学基礎実習	1	1	小田 義直 教授		1		
	微生物・免疫学基礎実習	1	1	新 孝二 教授		1		

※6 単位以上修得すること。

※医科学実習 II は 2 科目を限度とし、世話人が実習日を指定する科目以外は世話人と受講者間の話し合いで実施日を決定すること。

選択科目

授業科目名		配当年次	単位数	担当教員（世話人）	1年次		2年次	
					前期	後期	前期	後期
臨床医学 I		2	2	中島 康晴 教授 園田 康平 教授			1 1	
臨床医学 II		2	2	中村 雅史 教授 小川 佳宏 教授			1 1	
臨床医学 III		2	2	阿部 弘太郎 教授 岡本 勇 教授			1 1	
臨床医学 IV		2	2	加藤 聖子 教授 田尻 達郎 教授			1 1	
臨床医学 V		2	2	加藤 光次 准教授 須藤 信行 教授			1 1	

※この科目については単位認定を行うが、修了要件には含まない。

自由科目

授業科目名	配当年次	単位数	担当教員（世話人）
医学研究特論 I	1, 2	1	大学院委員会委員長
医学研究特論 II	1, 2	1	大学院委員会委員長

※自由科目は本学大学院医学系学府博士課程進学予定者の博士課程講義の早期履修であり、修士課程の単位としては認定しない。

よって、他の博士課程に進学した場合は、そこで単位として認められない可能性があるので注意すること。

遺伝医療プロフェSSIONALコース

必修科目

授 業 科 目 名	配当 年次	単 位 数	担当教員（世話人）	1年次		2年次	
				前 期	後 期	前 期	後 期
修士論文作成演習	2	4	指導教員より4単位認定			2	2
基礎人類遺伝学	1	2	柴田 弘紀 教授	2			
基礎人類遺伝学演習	1	1			1		
臨床遺伝学	1	2			2		
臨床遺伝学演習	1	1			1		
遺伝医療と倫理・社会	1	2		2			
遺伝医療と倫理・社会演習	1	1		1			
遺伝カウンセリング概論	1	2		2			
遺伝カウンセラーコミュニケーション概論	1	2		1			
遺伝カウンセリング演習1	1	1			1		
遺伝カウンセリング演習2	2	1				1	
医療コミュニケーション学Ⅰ	1	2		2			
医科学ゼミナール	1・2	4		1	1	1	1
医学概論	1	1	松尾 龍 教授	1			
生命倫理学	2	1	丸山 マサ美 講師			1	
疫学・医学統計学Ⅰ	1	1	松尾 龍 教授	1			
疫学・医学統計学Ⅱ	1	1	松尾 龍 教授	1			
医科学実習Ⅰ	1・2	6			2	2	2

※必修科目35単位を修得すること。

選択科目

授 業 科 目 名	配当 年次	単 位 数	担当教員（世話人）	1年次		2年次	
				前 期	後 期	前 期	後 期
分子医学概論		1					
遺伝学的検査と実習	1	1		1			

16. 遺伝医療プロフェSSIONALコースの案内

認定遺伝カウンセラーは、患者や家族に適切な遺伝情報や社会の支援体制等も含む様々な情報提供を行い、心理的・社会的サポートを通じて当事者の自律的な意思決定を支援する保健医療専門職である。近年医療現場では、がん遺伝子パネル検査や難病の遺伝学的診断、出生前検査など、「遺伝」に関連する検査の実施が急激に増加し、認定遺伝カウンセラーの役割は大きくなりつつある。しかしながら、認定遺伝カウンセラーは全国に426名（2025年3月現在）、九州には15名程度に留まっている。本学の認定遺伝カウンセラー養成コースは、医療資格保有者、分子遺伝学やバイオインフォマティクスなどの生物系、人文社会系まで幅広い学生を募集する。本コースでは以下を特徴とする。

- 九州大学病院臨床遺伝医療部にて豊富な症例を経験することを通じて、認定遺伝カウンセラーに求められる姿勢およびカウンセリングスキルを育む
- 演習・実習により、ゲノム解析技術の深い理解と遺伝子バリエーション解釈スキルを習得する
- サイエンスカフェの企画立案、患者交流会への参加など、市民や当事者との交流を通じて主体性や共感力を身に付ける

九州の遺伝カウンセリング・遺伝医療の発展・充実のために熱意をもち、相手の立場を考える思いやりと高い倫理観を有する学生を求める。また、本コース修了により、認定遺伝カウンセラー制度による認定遺伝カウンセラー認定試験の受験資格を有することが可能となる。

【コース事前説明会】

令和7年5月10日（土）17：00～ Zoomによるオンライン開催

（内容）今後の手続き、入試に関する質疑応答、認定遺伝カウンセラーへの質問

（申込フォーム）説明会は事前申込制 5月8日申し込み締切

<https://forms.gle/yMA3mEpxxkyvRBdv8>



【教員面談】

遺伝医療プロフェSSIONALコース出願予定の方は、事前の教員面談が必須。

（日時）令和7年6月13日（金）午後

（場所）九州大学病院 臨床遺伝医療部

（必要書類）

1. 履歴書（書式不問）
2. 志望動機（A4用紙 2枚以内） 6月6日（金）必着

※ 封筒に「教員面談書類在中と朱書き」

送付先：〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目 1-1 九州大学病院 臨床遺伝医療部宛

お問い合わせ：kuhgc@med.kyushu-u.ac.jp

九州大学病院 臨床遺伝医療部 HP：<https://genmed.kyushu-u.ac.jp/>



九州大学 入学検定料払込方法

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

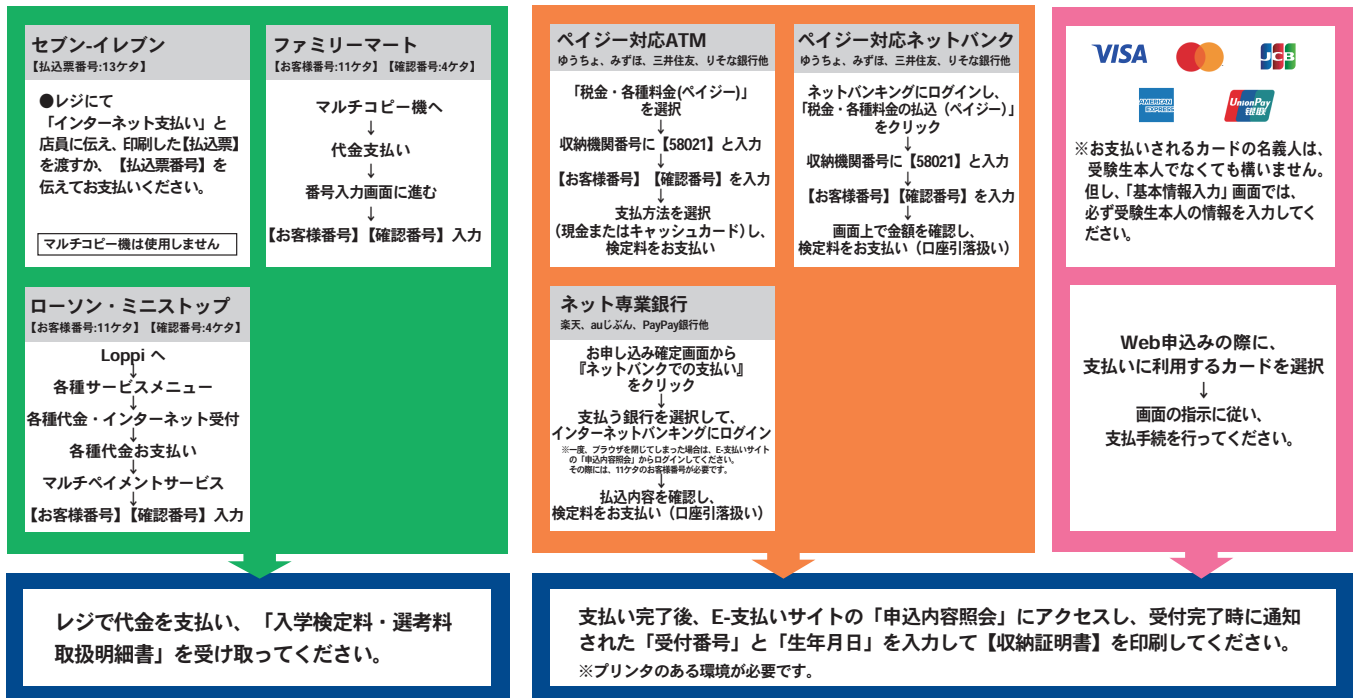
<https://e-shiharai.net/>



- ※番号取得後に入カミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※クレジットカード・銀聯網は決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。



2 お支払い



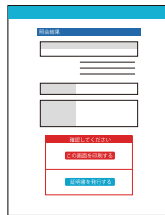
3 出願

【コンビニエンスストア以外でお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力し、照会結果を印刷して出願書類に同封して出願。

<注意>
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※当サイトでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

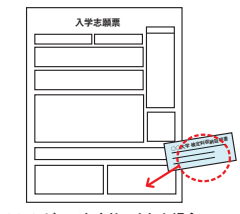


【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「**収納証明書**」部分を切り取り、入学検定料収納証明書貼付台紙の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を貼付する際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



※コンビニでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。

⚠ 注意事項

- 出願期間を要項等で確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「入学検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 一度お支払いされた入学検定料は返金できません。
- セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いの方は、支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、【**収納証明書**】を印刷して出願書類に貼付してください。
- 「申込内容照会」で収納証明書が印刷できるのは、セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート以外でお支払いされた場合に限りです。
- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 銀聯網でお支払いの方は、パソコンからお申込みください。(携帯電話からはお支払いできません)
- 取扱いいコンビニエ、支払方法は変更になる可能性があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。